

飛蚊症

患者様情報

来院されるまでの症状

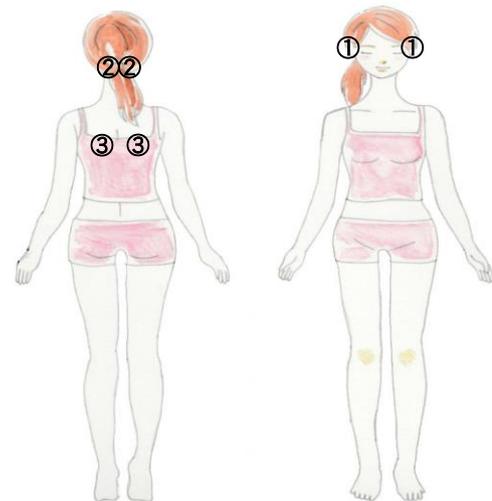
- ・もともと家族歴に飛蚊症があり、色々な鍼灸院やマッサージ、眼科などを受診しても改善されなかったため当院に来院されました。
- ・特にご息子の飛蚊症が悪化しており、そのことが原因で患者様が胸を痛めている様子でした。
- ・飛蚊症は幼少期から発症しており、体調や日によって悪化することもあるそうです。

患者様	50代 女性
初診	2020年 5月
既往症	更年期障害(ホットフラッシュ)、鬱病、不眠症
他の症状	肩こり、便秘

四診と経過

■ 診療（診断と施術）

- ・顔を中心にじつりと汗をかいており、全身が冷え手の平にはほてりがありました。
- ・首、背中から腰にかけて強い筋緊張がみられた。
- ・自律神経の乱れと、更年期障害の治療も併用して治療をすすめる必要があると診立てました。
- ・背中には筋緊張をとるように、優しいタッチの鍼を施しました。呼吸が深くなってきたので、身体の緊張が抜けてきたので、右腰と「風池」「天柱」に硬結をとる鍼を施しました。



■ 初診後の経過

- ・施術後、身体の緊張も取れ、リラックスした様子でした。
- ・顔を中心とした汗も引き「視界がクリアになった。」と喜んでいました。
- ・今後は、ご息子の飛蚊症も改善出来れば、患者様の不安も軽減し、更に良好な状態に近づけるのでは

使用した主要なツボ

- ①太陽（タイヨウ） ②天柱（テンチュウ）
③膏肓（コウコウ）

■ ひとつと添えさせていただきます

- ・目や耳の不都合は、他の身体的症状にも増して大きな不安を引き起こすことと推察します。
- ・今回のケースは飛蚊症でしたがWHOによる適応疾患には、眼科系の疾患にも鍼灸治療が期待できるとされています。
- ・患者様の中には、白内障、緑内障、眼精疲労等で通院しているケースも多く、治療効果も上がっています。
- ・眼科に行ってもいまいち改善されないなどがきっかけで、鍼灸治療に期待感を持ち、来院される